

デジタル変革時代の電波政策懇談会（フォローアップ準備会合）

議事要旨

1. 日時

令和4年2月14日（月）

2. 開催方法

メール開催

3. 出席者（敬称略）

構成員：

飯塚留美（一般財団法人マルチメディア振興センターICTリサーチ&コンサルティング部シニア・リサーチディレクター）、大谷和子（株式会社日本総合研究所執行役員法務部長）、北俊一（株式会社野村総合研究所パートナー）、宍戸常寿（東京大学大学院法学政治学研究科教授）、篠崎彰彦（九州大学大学院経済学研究院教授）、高田潤一（東京工業大学副学長（国際連携担当）/環境・社会理工学院教授）、寺田麻佑（国際基督教大学教養学部上級准教授）、藤井威生（電気通信大学先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター教授）、藤原洋（株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長CEO）、三友仁志（早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）、森川博之（東京大学大学院工学系研究科教授）

4. 配付資料

- | | |
|-----|--|
| 資料1 | 「デジタル変革時代の電波政策懇談会」開催要綱 |
| 資料2 | 「デジタル変革時代の電波政策懇談会 移動通信システム等制度ワーキンググループ」運営方針（案） |
| 資料3 | 「デジタル変革時代の電波政策懇談会 公共用周波数等ワーキンググループ」運営方針（案） |
| 資料4 | 「携帯電話用周波数の再割当てに係る円滑な移行に関するタスクフォース」運営方針（案） |

5. 議事要旨

(1) 「デジタル変革時代の電波政策懇談会」開催要綱の変更について

資料1に基づいて、事務局から説明が行われ、異議なく了承された。

(2) 「移動通信システム等制度ワーキンググループ」運営方針及び「公共用周波数等ワーキンググループ」運営方針の変更について

資料2及び資料3に基づいて、事務局から説明が行われ、異議なく了承された。

(3) 携帯電話用周波数の再割当てに係る円滑な移行に関するタスクフォースの設置について

資料4に基づいて、事務局から説明が行われ、異議なく了承された。

以上